だんらんながや

創刊号

こどもがつくる多世代交流型 ZINE

どうやってきょうやったおもちゃをつくったんですか？。

むかしの小学校のころは、しんぶんしぐむかし、ながったから。でしたら子でもろこぶかかんがえたっパーン。。となるちゃをかんがついた。むかしの子どもは分の力でいろんなあそびかたをかんがえたりかるたをなぜつくろうとおもったのですかほたるがいけ小学校の二年生とむかしあそびをしています。七つのあそびがあります。

こままわし、おて玉、けんだま、う、おりがみ、竹とんぼ、かるた、いけのことをしってほしいから。じゅぎょう中にやることもある。るたで町たんけんをする。8人がループがわかれていく。ひのようじのたいせつな話をしてくれる。だけじゃなくてぼうしゃの水もだして見せてくれうさんのところにいけば、おまもてる、おばちゃんたちが、おじ

お問合せ先
だんらんながや
団欒長屋プロジェクト
〒560-0036 豊中市蛍池西町1-3-32
TEL/FAX 06-6836-9011
MAIL danran.nagaya@gmail.com
URL danran-nagaya.blogspot.jp

団欒長屋プロジェクトとは…

『子どもを中心とした多世代交流の拠点づくり』を目指して、昨年発足した団体です。毎週土曜日、蛍池で学童保育を運営しながら、さまざまな多世代交流を行なっています。
子育て世代とリタイア世代の「困った」と「得意」を持ち寄れる、互助的でゆるやかなコミュニティを目指しています。

子ども記者＆ボランティア募集中！詳しくは 団欒長屋プロジェクト 検索

こどもがつくる多世代交流型 ZINE 『だんらんしんぶん』 創刊のごあいさつ

はじめまして。『だんらんしんぶん』を手に取ってくださり、ありがとうございます。

この小冊子は、平成26年度「とよなか夢基金」という、豊中市民や団体さんからの寄付金をもとにした助成金で、発行することができました。直接、あるいは寄付を通して間接的に支えてくださった方々に、お礼申し上げます。

ZINEというのは Magazine から来た言葉で、自作の文章や絵、写真などを自分たちで印刷・製本した小冊子のことです。この ZINE 作りをきっかけに、こどもたちが地域のさまざまな世代の人と交流をもつことができるように。また、この ZINE をツールとして、関わった人、手に取ってくれた人が、地域に愛着をもってくれますように。そんな想いで、こどもたちが主体となって作りました。こどもたちが、地域の人たちとたくさん交流した結果、副産物としてできあがった『だんらんしんぶん』。どうぞお楽しみください。そして2号、3号とまた手に取ってもらえたら、嬉しいです！

特集 HAPの「人」にインタビュー

WHAT' S HAP ?

『蛍池・遊びのプロジェクト (HAP)』関西テレビ「となりの人間国宝さん」、テレビ朝日「せのぶら」、ＮＨＫテレビ「ニューステラス関西」「おはよう日本」で全国に紹介されたサードエイジのユニークなグループ。豊中市第１号の郷土かるた「蛍池かるた」を手作りで発表し、小学校・幼稚園・高齢者施設でも活用されている。様々な遊びを企画し提供をすることで、子どもたちはじめ地域住民のコミニケーションの充実を図る。(facebook より引用)

取材だけでなく、シンプルだけどこどもも大人も夢中になれる、手作り遊びをたくさん教えてもらいました！

私：どうしてHAPのおしごとしようと思ったんですか
森：こどもが好きだからです。
私：どんなことを中心に活動していますか
森：おもにこどもがよろこぶことを中心にしています
私：ほたるが池に何年くらいすんでいますか
森：七十七年5カ月もすんでいます
私：HAPのおしごとはどのくらいしていますか
森：五年間、しています
私：HAPのおしごとをしていてよかったなぁと思えることはなんですか
森：道で子どもたちに会ったりするとHAPのおじさんだ！とあいさつしてくれるのがうれしい。

森井さんは七十七年五カ月もほたるが池にすんでおり、五年間もHAPのおしごとをされていて、いろいろ子どものことを考えていました。ちなみに小さいころはお父さんになりたかったそうです。

私：特ぎはなんですか
森：手品
（もえ・まや）

森井さん

どうやってきょうやったおもちゃをつくったんですか
むかし小学校のころはしんぶんしかなかった。どうしたらこどもがたのしむかかんがえた。おりがみ「パーン」となるおもちゃをかんがえついた。むかし**のこどもはじ分の力でいろんなあそびかたをかんがえた**

ボクオオクボ
作・りく
ぶらとう？／おうちらってるの。その前は喫茶店で珈琲を売っていたよ。／いぞら／ほたるがいけで ほたるなみたことあり ますか／しょうぼうしょの人は（ちえ）／すげー／まやのお母さんにきってもらってる／10ねんくらい自分できっている。／ぜんぜんうまくないねんけど。そのネクタイみたなひもなに？むずかしいよ～

団欒新聞

第①号
発行：団欒長屋新聞社
題字：もえ

団欒長屋での最近のできごとを新聞形式でおとどけします。

トップニュース！！

校長先生のしょうかい

校長先生は川あそびに行ったときにびっくりしたことがあります。空くんが見つけたときからだんらん長やでそだてることになっていたのでだんらん長やでそだてることにしたんです。

キャラコーナー

作・[上] ちえ [下] りく

団欒長屋の農林水産大臣だより No.1

全部で20種類位の植物があります。トマト、ミニトマト、とうもろこし、ポップコーン、えだ豆、マリーゴールド、スイートバジル、イタリアンパセリ、ししとう、パプリカ、朝顔、夕顔、夏すずみ胡瓜、よしなり胡瓜、バラなどがあります。もうすぐ、ハーブを、類類類うえます。

ぶん・え ○○

おすすめする場所100

- ばんばく公園！ ゆうぐがいっぱいある。
- はっとり緑公園！ バーベキューができる。
- 広こう山！ ひろびろとふれあえる。
- キザニー！ やったをやれる。
- ヒラカタパーク！ かぞくといっしょに行くといい。
- ハーベストの丘！ どうぶつをまぢかでみられる。
- スカイパーク！ めいろがあってもチビでも大人も楽しめる。

そうま しらべ

子どもに人気な歌ランキング

1い	雪だるまつくろう	4票	りゆう かわいい曲 雪だるまがすきだから。
2い	生まれてはじめて	3票	うたいたくなる
3い	鉄怪たいそう第一	2票	ようかいがかんたんだから。

もえ・まや しらべ

かんそう
。たのしかった。
まど

「アナと雪の女王」の曲がランキング。に2つも入ってるなんてびっくりした。

IRO IRO RANKING

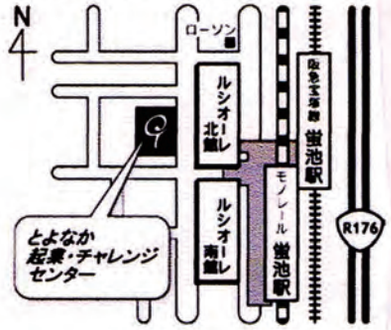
第3回七夕コンサート

入場無料

日時☆7/5（土）14：00～16：00

場所☆とよなか起業・チャレンジセンター

ACCESS MAP / 会場地図



♪だれでもハンドベル体験

♪短冊に願い事を書いて、笹の飾り付け

☆ただいま出演者募集☆

お問い合わせは…

音楽サロンくつろぎ

ハンドベルチーム myu－みゅうー

TEL/FAX：06-7175-0065　（担当：吉田）

MAIL：info@kutsurogi-music.com

平成26年度とよなか夢基金助成事業

NPO法人あっとすくーる　～ひとり親家庭の子どものための学習サービス～

家庭教師派遣サービス利用者募集

「子どもの進路は気になるけど、なかなか時間が取れない・・」と感じることはありませんか？あっとすくーるは、子どもの勉強をみて進路のことを一緒に考え、悩みを聞いてくれる大学生を派遣します。

概要：大学生の講師を派遣し、学習支援を基本に、その子に合ったプログラム（一緒に遊んだり、しゃべったり）を実施します。

おすすめポイント
- ☆大学生講師は研修を行い、実践経験を積んだ上で派遣します。
- ☆3か月間、利用料減額でご利用いただけます（10月より実施）。
- ☆子どもの気持ちに寄り添える講師を派遣します。

利用料金：週1回90分・月16,000円～（**10月から減額制度を実施予定です。**）※別途交通費
高額テキストの購入などは一切ありません。

お問い合わせ先：Mail：info@atto-school.com　TEL：072-702-0020　（平日13:00~22:00）担当：渡

まずはお気軽にお問合せください！

流しそうめんもあるよ！

ISAPと団欒長屋のコラボ企画

フィリピンの子どもたちに洋服を送ろう！

ISAPは9月にフィリピンで協働活動を行います。
その活動の一環として日本とフィリピンのこどもたちをつなぐ役割りができたらと思っています。
フィリピンの人々に洋服をプレゼントしてみませんか？

- サイズ130までの夏服・タオル
（清潔に洗ってアイロンをかけ、たたんでいれば、少々のシミ、ほころび、名前があってもOK）
- 回収期間は8/9～16、10：00～16：00@団欒長屋（蛍池西町1-3-32）
- 8/16（土）、全長8mの竹を組んだ本格流しそうめんイベントを開催
- 夏服3着、もしくはタオル5枚以上の持参で、流しそうめん無料体験
- 大人は300円で参加可能
- 8/16はISAPメンバーによる『フィリピンのお話』も！
- 問い合わせ先：　団欒長屋プロジェクト（06-6836-9011）まで

【ISAP(International Student Action Project＝国際協働プロジェクト)】
全国に6つの支部を構えるISA(日本学生協会)という学生主体の団体から2009年に発足したプロジェクト。
「**世界平和達成への貢献**」を基本理念とし、国際問題について議論や、諸外国での国際交流活動を行っている。(http://isap-in-isa.jimdo.com/)

だんらんながや

土曜日の学童保育、やってます。

学習支援や畑作り、創作や自然遊び…ときには地域のイベントに参加したり。
家庭的なくつろぎの空間で、のびのび、たくましく過ごせます。
土曜に働くお母さんはもちろん、お母さんのリフレッシュに、
子どもの習い事感覚で、参加したい日だけでもOK。母子家庭割引あり。

co-working spaceとしても。

平日は子どもと同じ空間にいながら、読書や作業ができるスペースとして開放しています。気分転換にお茶するだけでも大歓迎です。

編集後記

【子ども記者】

「いろんなことを紙にまとめたりしておもしろかった」
（大池小学校５年　もえ）

「昔からあった、おもちゃのお話や、
遊び方を教えてもらったのが嬉しかった」
（熊野田小学校２年　かえで）

「山田さんにいろんな話聞いて
蛍池の事がよくわかりました。
蛍池が楽しい所とわかって良かったです。」
（熊野田小学校２年　みお）

「早く団欒長屋の畑のトウモロコシが食べたい」
（大池小学校４年　しょうや）

「カメラでお花とかとって、キレイにとれてうれしかったです。
みんなでかき氷を食べたのが、おいしくてたまらなかったです！」
（光風台小学校２年　りく）

「広告作るの楽しかった。」
（東豊台小学校１年　あみ）

「みんなといっしょにあそんだり食べたり楽しかった」
（大池小学校３年　そうま）

「ナマズの校長先生のこと、
たくさん書けて楽しかった」
（刀根山小学校２年　いぞら）

「かき氷と、話を聞いているのが、楽しかった」
（明城小学校１年　ちえ）

「いろんなしゃしんをとれてたのしかった」
（大池小学校１年　まや）

【協力】
蛍池・遊びのプロジェクト（HAP）より；
山田さん・森井さん・谷川さん・ボクオオクボさん・吉村さん
御食事処鳴田；　敏子さん・猫のりゅうさん（今年の七夕で 20 歳！）
ビット蛍池；　伊藤さん
【大人スタッフ】
後藤友美・小森利絵・高岩みのり・備後友紀・渕上桃子

『だんらんしんぶん』は
平成 26 年度「とよなか夢基金」助成事業で発行しています。

後援：豊中市教育委員会

飛出注意